

【計算技術検定試験を振り返って】

6月18日(金)、入学して初めての資格検定である計算技術検定試験3級に挑戦しました。この検定は、全国工業高等学校長協会が主催するもので、四則計算、関数計算、実務計算の3種目共に70点以上で合格証が授与されます。今回、1学年502名が受験し、435名が合格、合格率は、87%でした。次回、11月19日(金)に実施される計算技術検定試験で、さらに上級の2級などにも挑戦して欲しいと思います。



また、11月7日(日)に、校外の会場において、2つ目の資格検定である、危険物取扱者三種国家試験が実施されます。朝学の時間と放課後を利用して講習を実施し、全員の合格を目指します。なお、受験手続きについては後日、ご子息に説明いたします。



【三者面談実施】

1学期の成績が出た7月7日から、三者面談が始まりました。学校での様子や成績などを伝え、学習方法等のアドバイスをし、保護者の方からは、家庭での生活状況を伺いました。

家庭での生活状況を把握する事によって、学校での指導がより機能します。また、保護者の方からも、「中学生の頃より成績が上がった。」、「家庭学習の時間が増えた。」、「中学時よりも通学に時間が掛かるが、毎日、生き生きと登校する姿が見られて嬉しい。」とのお言葉をいただきました。

【第2学期始業式】

9月1日実施の予定を変更して、9月6日(月)に分散登校の形態で、始業式を行いました。生徒は、午前中に奇数番号、午後は偶数番号の生徒が間隔を空け、テレビ中継の形で行いました。校長先生の訓話に引き続き、伝達表彰が行われ、第16回若年者ものづくり競技大会銀賞、計算技術検定1級、ジュニアマイスターゴールド、基本情報技術者試験合格(以上3年生)に表彰状や合格証書が伝達されました。また、高校生ものづくりコンテスト東海大会電気工事の部に、本校



2年生2名が出場、1名が優勝、1名が敢闘賞を受賞しました。この結果により、全国大会出場権が与えられました。

【最近思う事】

最近、生徒の様子を見ておきますと、感心させられる事がいくつかあります。9月6日の始業式（リモートで実施）、校内を巡回しておりますと、どこからか拍手の音が聞こえて参りました。「さて、なんだろう」と思い教室に近づきますと始業式の伝達表彰で賞状が授与されている生徒に惜しめない拍手を贈っているのです。しかも、被授与者の生徒は、校舎8階で、遠く離れているのです。その、努力に対して、溢れんばかりの拍手を贈る、心の温かさに深い感銘を受けました。

【泣き婆さんの話】…プラス思考で取り組もう

・昔、ある村に一人のお婆さんがおりました。このお婆さんは、毎日泣いて暮らしていたので、村の人がたいそう心配して、寺の和尚様に相談しました。お婆さんの家を訪れた和尚様は、お婆さんに泣いている理由を尋ねました。「私には二人の息子がおります。兄は、傘屋を営んでおりますが、天気が続きますと傘が売れずに、かわいそうでなりません。また、弟の方は、履物屋を営んでおり、雨が降りますと、履物が売れず気の毒で思わず涙が流れます。」と答えました。

話を聞いた和尚様は次のように諭しました。「お婆さん、考え違いをしてはいけませんよ。天気の良い日は人々が出歩くので履物が痛み、履物屋は繁盛する。また、雨が続けば傘が必要になるので傘が売れると考えなさい。」この話を聞いたお婆さんは、考え方を改め、それからは毎日笑って暮らしたということです。

人はマイナス思考で行動すると活力が低下し意欲も後退します。その反対に、プラス思考で取り組めば意欲も向上して本来の実力が発揮できます。

【2学期の行事予定】

- 9月21日（火）～時差登校（30日まで）
- 10月12日（火） 第2学期中間試験（15日まで）
- 28日（木） 体育大会（ドルフィンズアリーナ）
- 11月 6日（土） 文化祭（11月8日〔月〕代休）
- 7日（日） 危険物取扱者三種国家試験（校外で受験）
- 19日（金） 計算技術検定試験
- 22日（月） 第2学期期末試験（26日まで）
- 12月20日（月） 学校行事補充（21日まで）
- 22日（水） 第2学期終業式
- 1月 7日（金） 第3学期始業式

【お願い】

- ・未だ新型コロナウイルス感染症は猛威を振っています。登校形態の急な変更なども考えられますので、1日1回は、学校のホームページの確認をお願い致します。